

布袋駅東地区まちづくり基本構想（案）
に関するパブリックコメントの結果について

■意見の募集期間 平成29年11月6日（月）から
平成29年12月6日（水）まで

■意見を提出された方 5名

■意見の件数 12件

■意見の概要、市の考え方をまとめたもの
（※意見の概要につきましては、取りまとめ及び要約をしています。）

【基本構想（案）の内容について】

No.1

意見の概要	まちづくり基本構想と上位・関連計画等との関係の中から、社会状況の変化により厳しい財政状況下での、まち・ひと・地域づくりの重要性が伺える。この3つの実現には、地域コミュニケーションの向上により安心・安全の地域づくりに繋がるのではないかと。
市の考え方	布袋駅周辺に関連する計画や事業は、安心・安全な暮らしやすいまちづくりを目標に都市基盤の整備を進めています。それらのまちづくりに当たってはハード整備の面だけではなく、「7-2まちづくりの推進体制」にあるように、住民の方のまちづくり活動や、民間事業者が行うまちづくり活動への協力など、協働によるまちづくりが重要と考えます。

No.2

意見の概要	地域住民の協働による布袋地区の催し物は、市内外にも誇ることができ、その力を観光資源として利活用する可能性を模索できると思います。
市の考え方	布袋地区では、催し物として「江南市民サマーフェスタ」、「布袋ぶらりん日和」などがありますが、これらの地域住民の協働により行われている催し物を、にぎわいのある魅力あふれるまちづくりに繋がるよう活かしていきたいと考えています。

意見の概要	<p>江南市の南玄関となる布袋駅を中心に駅東地区は勿論のこと、駅西地区に無い魅力づくりを創造することにより、地域住民のコミュニティの活性化はもとより、江南市を訪れる人にもこの地での「暮らしやすさ」「にぎわい」「親しみやすさ」を伝えられるまちづくりが必要ではないか。</p>
市の考え方	<p>「5-2 布袋駅東地区の基本目標」では、地区の将来像を実現するために「にぎわい・交流のあるまちづくり」、「地域の生活を支えるまちづくり」、「暮らしやすさを提供するまちづくり」の3つを基本目標としています。</p> <p>これらの目標は、布袋駅東地区のまちづくりを進めることにより、駅西地区も含めた布袋地区での利便性が高い暮らしや、江南市の南玄関として相応しい拠点づくりに繋げていくものとして設定したものです。</p> <p>ご意見をいただきましたように、江南市を訪れる人へ魅力あるまちとして映るよう、まちづくり基本構想の第6章以降に記載しました、「6. まちづくりの方針」や、「7. まちづくりの進め方」を基本としたまちづくりを進めていきたいと考えております。</p>

意見の概要	<p>南山町中の交差点から名鉄犬山線高架下交差点（予定）の間にある押しボタン式信号の横断歩道を歩道橋など子供やお年寄りでも安全に国道155号を渡れる整備をしてほしい。特に駅東複合公共施設を市の新たなランドマークにとの事であれば近隣住民が行きやすい環境にして欲しい。公園整備方針「公園4」についても同様の配慮が必要である。</p>
市の考え方	<p>国道155号の横断につきましては、安全が図られるよう交通管理者、道路管理者と協議してまいります。</p> <p>地区住民の憩いやコミュニティの形成の場、地域の拠点となるよう、地域住民に身近な公園の整備を図ってまいります。</p>

【その他 複合公共施設・駅前広場・高架下利用等について】

No.5

意見の概要	<p>複合公共施設について以下の機能をもった施設にしてほしい。（複数意見取りまとめ）</p> <ul style="list-style-type: none"> ○託児所：働きながら育児をされている方の為に児童を預け、帰宅時に一緒に帰れる施設。 ○連絡通路：複合施設より布袋駅ホームへの連絡通路を設ける。 ○多目的ホール、会議室、調理室：料理教室やサークル活動が出来る。 ○和室：茶道・花道・日本舞踊などのサークル活動教室のため。 ○図書館：近隣に学校が多いため利用者が多いと想定される。また現在の市立図書館まで距離があり、小さい子供を連れていきにくい。 ○診療所：施設利用者、近隣住民の応急診療のため。 ○コンビニ・喫茶コーナー：施設利用者の利便性向上と憩いの場。 ○駐車場：地下及び屋上等に設置したらどうか。 ○スポーツ施設：オープンに利用しやすい体育館等。 ○屋上庭園：危険が無く、幼児やお年寄りが集え、新しい駅や電車が見える憩いの場として利用する。
市の考え方	<p>江南市の南玄関口としての魅力向上やにぎわいの創出をめざし、民間事業者募集の際の参考とさせていただきます。</p> <p>また、公共施設部分の導入機能の計画につきましては、1月16日より実施しております布袋駅東複合公共施設に関するパブリックコメントの閲覧資料に掲載しておりますのでご確認ください。</p>

No.6

意見の概要	<p>複合公共施設の運営については民間の技術を活用するため外部委託にして、利用料については有料を原則としながらも、市民の利便を図るための施設として一定の減免措置を講じてほしい。</p>
市の考え方	<p>事業を検討する際の参考とさせていただきます。</p>

No.7

意見の概要	<p>土地の購入についてかなりのお金が必要になる。体育館の借金を合わせると、市民生活に影響をもたらす結果となる。市民の真意を確認する必要があるのではないか。</p>
市の考え方	<p>市長の選挙公約である江南改革Kビジョンの中にも、布袋駅東の開発を挙げており、平成28年4月に行った第6次江南市総合計画に係る市民意向調査においても、江南市のまちづくりのあり方について、「生活機能の集約を図り、コンパクトなまちづくりをすべき」という意見が最も多く、子育て支援や保育サービスの重要性が高いという結果が出ています。</p> <p>事業推進と併せて、健全財政を保っていくよう努めてまいります。</p>

No.8

意見の概要	<p>布袋駅玄関のロータリーに布袋の街をアピールするモニュメントを設置してほしい。建設費は原則行政負担とするが、地元有志、地元団体とも協働して設置することとしたらどうか。</p>
市の考え方	<p>布袋駅を挟んだ東西の駅前広場につきましては、江南市の南玄関として相応しい整備を考えていますが、駅前広場へのモニュメント設置については、市としては考えていません。布袋地区の街づくり団体にてモニュメント設置について検討されていると聞いていますので、計画の具体化にあわせて、設置場所等の相談をしていきたいと考えています。</p>

意見の概要	<p>ロータリー地下に駐輪場を設けてほしい。運営管理は行政が行い、無料で利用できるものとするか、近隣駐輪場業者にて組織する組合を設立し、有料で利用できるものとしたらどうか。</p>
市の考え方	<p>布袋駅駅前広場については、高架下の自由通路を挟んで機能分担により東西一体の駅前広場として計画しています。駅西駅前広場は自動車利用を主とする交通広場、駅東駅前広場は歩行者自転車広場としています。この駅東駅前広場には、自転車等駐車場の整備を予定しています。</p> <p>いずれにしましても駅利用の自転車利用者に対しましては、受益者負担の原則により、駐輪場の有料化を見据えた検討が必要と考えています。</p> <p>また、ロータリー地下に駐輪場を設けた場合、維持管理費が高額となり、自転車利用者の負担が高額となってしまうことから、既存の無料駐輪場の活用を考慮しており、既存の民間駐輪場事業者の状況、高架下空間の活用、新規事業者の参入の有無など今後の動向を注視しながら検討していきます。</p>

意見の概要	<p>名鉄高架下で、フットサルやミニバスケが出来る場所が欲しい。道路でボール遊びは無理なので、子供が遊べるスペースを与えてほしい。</p>
市の考え方	<p>布袋駅付近の鉄道高架下の利用につきましては、地域の方々からも様々な活動をする中で高架下空間が活用できないかという意見を聞いています。市としましても高架下空間の活用は、地域住民や来訪者にとって魅力的な空間となるよう、今後も有効的な活用方法を検討してまいりたいと考えています。</p>

意見の概要	<p>駅舎の車寄せ部分の柱上部に名古屋電気鉄道開業当時の社紋が2箇所共存するのは、布袋駅のみと聞く。多くの部材が保存されているため、地域コミュニティの中心として、これらを生かした多目的施設、「布袋駅交流館」を高架完了後の布袋駅付近に建設するのはどうか。旧布袋駅舎に関する資料展示による新しいまちづくりへの思考や、地元の小・中学校生の郷土学習の場など地域交流促進の場として期待できる。</p> <p>機能としては、地域コミュニティスペースや、布袋の歴史・文化、産業等の広報展示、ほていぶらりん日和等の催事の拠点となる施設とする。</p>
市の考え方	<p>まちづくり基本構想では、市が行うまちづくりの方針として、都市基盤施設の整備を中心としたまちづくりを掲載しており、現在のところ多目的施設等を布袋駅周辺に建設する予定はございませんが、ご意見をいただきました案につきましては、今後、布袋地区の魅力あるまちづくりを検討する上での参考とさせていただきたいと考えています。</p>

意見の概要	<p>有形財産の活用による記念事業を行ったらどうか。布袋神社付近の地下水の活用やお蚕様にあやかり絹糸製造の活用などが考えられる。具体的な内容については、シルクの世界を彷彿させる繭から絹糸にする工程の展示や、養蚕試験場を再現した建物を建設し、見学コースを作ったり、蚕、繭を使用した新製品作りの推進する事業などが考えられる。</p>
市の考え方	<p>まちづくり基本構想では、市が行うまちづくりの方針として、都市基盤施設の整備を中心としたまちづくりを掲載しており、現在のところ記念事業等を行う予定はございませんが、ご意見をいただきました案につきましては、今後、布袋地区の歴史的財産を活かしたまちづくりを検討する上での参考とさせていただきたいと考えております。</p>